

みどり 水土里ネット富山だより

(富山の土地改良情報)

2021
第580号

7月1日発行



東山円筒分水槽 (富山県魚津市)

CONTENTS

第63回通常総会の開催	1	<情報>複式簿記の移行についての確認	13
土地改良区事務局長研修会並びに		<情報>複式簿記導入相談窓口のご案内	14
全国土地改良功労者等表彰 表彰状授与式	4	<情報>土地改良施設の診断・管理指導及び相談	14
「とやま森の祭典 2021」魚津桃山運動公園で開催	5	<情報>非補助農業基盤整備資金のご案内	14
令和2年度富山県換地センター換地計画実務研修会	5	<情報>富山県農業用水小水力利用推進協議会	15
発電所の完工式並びに発電開始式	6	<情報>富山県構造改革農地整備推進協議会	15
令和2年度「水の事故・ゴミ捨て防止」		<情報>北陸地区農地集団化促進協議会	15
農業用水って何だろう? 標語及びポスター募集 受賞作品	7	<情報>スマート農業技術の開発・実証プロジェクト	16
第10回「とやまの農山村写真展」入賞作品	9	<お知らせ> 今後の主な行事予定 (令和3年7月~12月)	17
南砺市土地改良区 合併予備契約調印式	11	<お知らせ> 職員の募集	17
立山町土地改良区 合併認可書交付式	12	<お知らせ> 本会の機構図 (人事異動)	18



水土里ネット富山

(富山県土地改良事業団体連合会)



第63回通常総会の開催

令和3年3月19日（金）富山市内「ホテルグランテラス富山」において、本会の第63回通常総会並びに土地改良功労者の表彰式を開催しました。

通常総会は新型コロナウイルス感染症の予防と蔓延防止の観点から、規模を縮小して開催しました。

表彰式では、長年に亘り土地改良事業の推進に功績のあった方々への表彰が行われました。富山県農林漁業功労者（農林漁業振興会長表彰）1名、土地改良功労者（県土連会長表彰）16名が受賞されました。

議案審議では、議長に若林博之氏（井田川水

系土地改良区理事長）を選任し、議事に入り、提案した議案はすべて原案どおり可決承認され、最後に決議を採択し閉会しました。



議案第1号 令和元年度事業報告・一般会計収支決算について

議案第2号 令和2年度一般会計収支補正予算の専決処分の承認について

議案第3号 令和3年度事業計画・一般会計収支予算について

議案第4号 令和3年度経費の賦課徴収の方法について

議案第5号 令和3年度役員報酬について

議案第6号 積立金及び余裕金の預入先について

議案第7号 役員の補欠選任について

決 議

新型コロナウイルス感染症や地球規模の異常気象など顕在化するリスクに対して、特に重要な食料安全保障確立の観点から、日本の食料生産を支えている農業生産基盤を維持し、国民の不安を解消していかなければならない。その一方で、農業従事者の高齢化や減少により、農地や農業用水の管理に支障が生じることで営農の継続が困難になるなど、様々な課題に直面している。

このような情勢のもと、昨年三月に閣議決定された「食料・農業・農村基本計画」の実現に向け、農地の集積・集約、農地の大区画化・汎用化等の農地整備や農業水利施設等の維持・更新を適時適切に行い、農業を魅力ある産業として担い手に引き継いでいくことが極めて重要な課題となっている。加えて、令和二年七月豪雨災害に代表されるように、気候変動による豪雨災害や大規模地震が頻発しており、国民の生命と財産を守るためにも、洪水被害防止対策やため池等の耐震化などの農村地域の防災・減災対策の推進を通じた国土の強靱化が極めて重要な課題となっている。

我々は、農村地域の持つ魅力や多面的機能の発揮を通じて、農村地域の活性化を図り、「水」、「土」、「里」を守り、国民共有の貴重な財産として次世代に引き継いでいく重要な責務を担う者として、これまで培ってきた技術と経験を活かして、次の事項の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを総会の名において決議する。

記

- 一、農業水利施設等農業生産基盤の、より計画的な更新と適切な保全管理を推進するため現場のニーズに十分応えられる規模の農業農村整備の当初予算を確保すること。事業実施に当たっては、水土里ネットが有する技術、経験などを十分発揮できるよう配慮すること。
- 一、農業の競争力強化のため、高収益作物の導入、農地集積・集約化を促す農地の大区画化・汎用化と水田の畑地化を一層推進すること。その際、中山間地域においても、農業経営の持続的発展に向けて、地域特性を踏まえた基盤の整備が可能となるよう十分配慮すること。
- 一、頻発する災害への対応力を強化し、農村地域における国土強靱化に資するよう、ため池を含む老朽化した農業水利施設等の更新・長寿命化や耐震化、洪水被害防止対策等の防災・減災対策を着実に推進すること。
- 一、多面的機能を有し、公共的な財産である土地改良施設を管理している土地改良区の役割を評価し、恒久的な行政支援による土地改良区運営基盤の強化対策を講ずること。

令和3年3月19日

富山県土地改良事業団体連合会 第63回通常総会

富山県土地改良事業団体連合会役員名簿

令和3年4月1日現在

役 職	氏 名	他 の 役 職
会 長 理 事	堂 故 茂	参議院議員
副会長 理 事	鹿 熊 正 一	朝日町土地改良区理事長 富山県議会議員
専 務 理 事	永 森 雅 之	
理 事	中 川 忠 昭	常西用水土地改良区理事長 富山県議会議員
理 事	岩 田 忠 正	城端土地改良区理事長
理 事	夏 野 修	砺波市長
理 事	大 井 正 樹	高岡市土地改良区理事長 高岡市議会議員
理 事	上 田 英 俊	入善土地改良区理事長 富山県議会議員
理 事	夏 野 元 志	射水平野土地改良区理事長 射水市長
理 事	亀 山 彰	常東用水土地改良区理事長 富山県議会議員
代 表 監 事	道小島 茂 生	魚津市土地改良区理事長
監 事	桜 井 森 夫	小矢部市土地改良区理事長 小矢部市長
監 事	紫 藤 健 一	庄西用水土地改良区理事長

理事10名・監事3名

任期：平成30年4月1日～令和4年3月31日

土地改良区事務局長研修会並びに 全国土地改良功労者等表彰 表彰状授与式

令和3年4月23日（金）、富山産業展示館（テクノホール）東館2階大会議室において「土地改良区事務局長研修会並びに全国土地改良功労者等表彰 表彰状授与式」を開催し、県内土地改良区の事務局長など43名が参加されました。

研修会では、富山県農林水産部農村振興課中山間地域振興班長の松本紘明氏から「農業農村整備事業の展開方向」について、富山県農林水産部農村整備課主幹の桶谷祐二氏からは「令和

3年度農業農村整備事業当初予算等について」説明がありました。

また、全国土地改良事業団体連合会主催の土地改良功労者表彰式が中止となったことから、本会（堂故 茂会長）より次の団体及び個人に表彰状の伝達を行いました。受賞されました皆様には心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたします。

—第62回全国土地改良功労者等表彰—

農林水産大臣表彰 常西用水土地改良区

**全土連会長表彰
(団体表彰)** 広田用水土地改良区

全土連会長表彰 廣瀬 慎一 前 庄西用水土地改良区理事長

(個人表彰) 居島 秀夫 小矢部市土地改良区常務理事

石川 繁憲 牛ヶ首用水土地改良区事務局長

松倉 勝巳 富山県土地改良事業団体連合会事業部長



「とやま森の祭典2021」魚津桃山運動公園で開催 ～とどけよう 未来の人に みどりのだいち～

令和3年5月16日、富山県・公益社団法人とやま緑化推進機構の主催による「とやま森の祭典2021」が魚津桃山運動公園にて3年ぶりに開催され、約500人が参加して、植樹や育樹活動などを通じ豊かな森づくりを推進していくことを誓いました。

式典では、花とみどりの少年団員による開会宣言のあと、新田富山県知事が式辞、林業振興・

緑化活動等に功労のあった個人及び団体に対し表彰が行われました。次いで来賓から五十嵐県議会議長の祝辞の後に、村椿魚津市長から歓迎のことばを述べられました。

式典後は、参加者による植樹・育樹活動や苗木の配付が行われ、会場では木工教室や県産材PRブースが設けられ、また屋内グラウンドではドローン操作・実演会もありました。



開会宣言



植樹活動



物産展示

令和2年度富山県換地センター換地計画実務研修会

令和3年2月4日、富山県総合情報センターにて「令和2年度富山県換地センター換地計画実務研修会」が開催され、土地改良区、県、県土連の担当者、計47名が出席しました。富山県換地センターでは、換地技術者育成を目的とし

た研修会を年2回実施しており、今回は後期の研修会となります。

研修会は、まず浦田一郎換地士部会長、永森雅之富山県土地改良事業団体連合会専務理事の開会挨拶の後、下記の内容にて研修が行われました。

講 義 内 容	講 師
換地処分地区の決定と相続について	富山地方法務局 登記部門 統括表示登記専門官 角間 隆夫
換地くん（土地評価と清算の仕組み）	富山県土地改良事業団体連合会 事業部 換地測量課 係長 松井 俊浩



換地処分地区の決定と相続について



換地くん(土地評価と清算の仕組み)

発電所の完工式並びに発電開始式

平成30年度に地域用水環境整備事業で着手した地区において、小水力発電所の完工式が下記のとおりおこなわれました。

	完工式 年月日	地 内	最大出力 (k w)	売電開始	事業主体
五位ダム発電所 (五位地区)	R 3 . 5 . 29	高岡市 福岡町五位	199	R 3 . 5	水見市土地改良区



五位ダム発電所



令和2年度「水の事故・ゴミ捨て防止」－農業用水って何だろう？－ 標語及びポスター募集 受賞作品

農業用排水路やため池における水難事故やゴミ投棄の防止を呼びかけるため、標語及びポスターを募集し、受賞作品を小中学校などに配

布しています。

今回は、標語596点、ポスター166点の応募があり、優秀作品21点が選定されました。

ポスターの部

富山県知事賞(最優秀賞)



黒部市立村椿小学校
4年 中島 怜南

主催：富山県
共催：富山県市長会 富山県町村会
富山県土地改良事業団体連合会

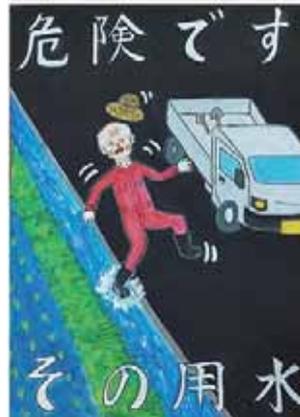
「水の事故・ゴミ捨て防止」標語・ポスター募集の沿革

- 昭和52年度 標語ステッカーの配布
- 昭和55年度 県職員からの標語募集を開始
- 昭和59年度 市町村(農地関係課)を募集対象に追加
富山県市長会、富山県町村会、富山県土地改良事業団体連合会が共催となる
- 平成元年度 小中学校を募集対象に追加
- 平成2年度 一般を募集対象に追加
- 平成3年度 ポスター募集を開始
- 平成14年度 水の事故に加え、ゴミ捨て防止についても呼びかけ
- 平成21年度 標語ステッカー及びポスターに代わり、カレンダー配布

富山県知事賞



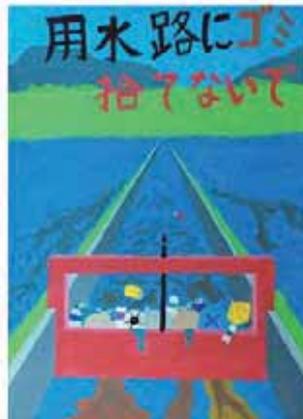
上市町立南加積小学校
1年 堀田 奈那



入善町立桃李小学校
6年 小川 あかり



富山市立八幡小学校
6年 五十嵐 詩庵

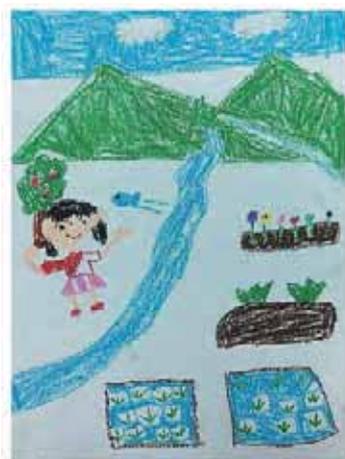


入善町立入善中学校
1年 江畑 慶音



射水市立小杉南中学校
3年 坪田 晴琉

富山県土地改良事業団体連合会長賞



砺波市立庄東小学校
1年 山本 優希奈



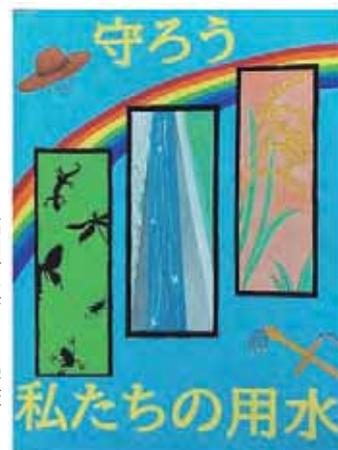
射水市立片口小学校
5年 木林 暢紀



入善町立入善中学校
2年 瀧本 菜々花



黒部市立清明中学校
3年 松岡 隼汰



高岡市立戸出中学校
3年 廣地 わかば

標語の部

賞	氏名	学年	学校	標語
富山県 富山県 富山県 富山県 富山県	上島 梨瑚	3年	入善町立桃李小学校	用水は おいしいお米の みなもとだ
	若森 光祐	4年	砺波市立庄東小学校	ごみゼロで お米も未来も ふふふ
	木林 暢紀	5年	射水市立片口小学校	あぶないよ 用水事故が 多発中
	田原 歩睦	3年	南砺市立福野中学校	ゴミのない きれいな用水 未来へ残そう
	吉田 勝	一	一般	水路そば 慣れた作業も 注意して
富山県 土地改良 事業団体 連合会長賞	吉田 大和	1年	黒部市立石田小学校	あぶないよ ちょっとのみずでも おぼれるよ
	能登 絢埜	2年	黒部市立石田小学校	ゴミすてやめよう。おいしいお米をまもるため
	土居 龍空	2年	朝日町立さみさと小学校	かなしいな 用水にたまる レジぶくろ
	金田 寛大	5年	滑川市立東部小学校	おじいちゃん 夜の用水 きげんな場所
	米田優羽愛	3年	高岡市立芳野中学校	きれいな水で稲よ育て 秋には見事な穂をつける

第10回「とやまの農山村写真展」入賞作品

令和3年2月12日、富山県民会館にて第10回「とやまの農山村写真展」表彰式が行われました。富山県では、美しく豊かな農山村を後世に守り伝えていくために、広く県民の皆様に農山村地域の素晴らしさや大切さを知っていただき、保全活動などへの参加を促すことが必要であることから、啓発活動の一環として、「とやまの農山村写真展」を開催しています。今回も多くの作品が

寄せられ、応募総数321点(一般部門178、ジュニア部門143)の中から18点(一般部門10、ジュニア部門8)が入賞されました。

入賞作品と受賞された方は次のとおりです。

主催：富山県
共催：富山県土地改良事業団体連合会
とやま棚田ネットワーク

富山県知事賞

【一般部門】



最優秀賞 「星降る夜に」



優秀賞 「新米、いただきます！」



優秀賞 「美しい田園」

【ジュニア部門】



最優秀賞 「川幅がちがう五分水路」



優秀賞 「帰ろう」

富山県土地改良事業団体連合会長賞(棚田賞)

【一般部門】



「かくれ星」



「おいしいお米のために」

【ジュニア部門】



「田んぼはつづくよどこまでも」

入賞者一覧

(敬称略)

賞		受賞者	市町村	タイトル	
富山県 知事賞	一般部門	最優秀賞	水野 敬雄	立山町	星降る夜に
		優秀賞	戸田 美香	富山市	新米、いただきます！
		優秀賞	杉山 邦雄	高岡市	美しい田園
	ジュニア部門	最優秀賞	堀田 駿	上市町	川幅がちがう五分水路
		優秀賞	戸田 智咲	富山市	帰ろう
富山県土地改良 事業団体 連合会長賞	一般部門	棚田賞	細川 潤	上市町	かくれ星
			若林 清和	富山市	おいしいお米のために
	ジュニア部門	棚田賞	黒田 唯心	砺波市	田んぼはつづくよどこまでも
とやま棚田 ネットワーク 会長賞	一般部門	特別賞	小川 圭二	富山市	冬月夜の静けさ
			谷崎 悦夫	高岡市	初秋の朝
			田中 明子	魚津市	年に一度の大そうじ
			林 謙宗	高岡市	稲刈
			河合 覚	南砺市	水田鏡
	ジュニア部門	特別賞	谷川 杏奈	立山町	わが家の水しながき
			滝澤 真花	富山市	見て!!
			東 唯斗	南砺市	日の差しこむ森林
			明瀬 雛乃	砺波市	夕暮れに走り抜ける城端線
			大川 凌生	砺波市	かぼちゃ

入賞作品は県内各地にて巡回展示をしています。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

「とやま棚田ネットワーク」ホームページ

<http://www.nn-toyama.jp/tanada/tanada.htm>

南砺市土地改良区 合併予備契約調印式

(福野町土地改良区、城端土地改良区、井口村土地改良区井波町土地改良区、福光町土地改良区の5土地改良区が1つに)

令和3年3月26日に南砺市役所別館3階大ホールにおいて、南砺市土地改良区合併予備契約調印式が行われ、関係5土地改良区、南砺市、富山県砺波農林振興センター等の関係者約40名が出席されました。

南砺市の5つの面土地改良区は、ほ場整備事業などを実施するため設立され、事業完了後も農道の舗装や支線的な用排水路の改修の計画策定や事務手続きのため専門的な業務を行う組織として、南砺市以前の旧町村単位で合併統合するなど事務の効率化や改善を図りつつ継続してきましたが、現在、農家の高齢化や土地持ち非農家の増加等により、地域の営農形態が多様化し、土地改良区の果たすべき役割が増大しています。

近年の土地改良区に対する環境の変化に対応し、土地改良区の運営基盤の強化を図り土地改良事業を適正かつ円滑に行うため、土地改良区の統合を期して、令和2年3月に、富山県、南砺市、富山県土地改良事業団体連合会との連携

のもと、5土地改良区により「南砺市土地改良区統合整備推進協議会」を設立し、合併協議を重ねて、この度合意がなされました。

調印式は、岩田忠正南砺市土地改良区統合整備推進協議会会長の開催挨拶、経過報告、合併予備契約書の確認の後、5土地改良区理事長（定司俊憲福野町土地改良区理事長、岩田忠正城端土地改良区理事長、林 則雄井口村土地改良区理事長、清都邦夫井波町土地改良区理事長、渡辺 樹福光町土地改良区理事長）並びに立会人の田中幹夫南砺市長、水谷英二富山県砺波農林振興センター所長が合併予備契約書に署名捺印されました。

続いて、田中南砺市長、水谷富山県砺波農林振興センター所長、柳 祐人南砺市議会議長、安達孝彦富山県議会議員の来賓祝辞があり、閉式となりました。

今後は、令和4年2月の合併認可を目標に、新しい「南砺市土地改良区」として、受益面積7,294.3ha、組合員数6,720名となる予定です。

土地改良区名 (合併前)	受益面積 (ha)	組合員数 (名)
福野町土地改良区	1,691.4	1,628
城端土地改良区	1,327.0	1,203
井口村土地改良区	289.9	292
井波町土地改良区	991.9	926
福光町土地改良区	2,994.1	2,671



立山町土地改良区 合併認可書交付式

令和3年2月1日富山総合庁舎4階会議室において、立山町土地改良区と立山西部土地改良区の2土地改良区が合併し、新しい立山町土地改良区となる合併認可書の交付式が行われました。

交付式には、窪田一誠立山町土地改良区理事長、安田勇立山西部土地改良区理事長、野田昌志立山町農林課長、南理富山農林振興センター所長、永森雅之富山県土地改良事業団体連合会専務理事のほか県、町、土地改良区の関係者が出席され、

南所長から窪田理事長に合併認可書が交付されました。

新しい時代に対応する土地改良区の経営基盤の強化と運営の合理化を旨として、平成29年から統合に向けて協議を進め、受益面積2,959.4ha、組合員2,706名による組織運営体制がスタートしました。

今回の合併で県内の土地改良区は68組織となりました。



◆複式簿記の移行について再度ご確認ください◆

土地改良法の一部改正により、土地改良区等は令和4年度から貸借対照表の作成が義務付けられました。そのため、土地改良区等は、令和3年度末までに会計細則の変更や土地改良区会計基準に対応した会計ソフトの購入など、複式簿記の導入に向けた準備が必要です。

複式簿記導入に際して、土地改良区の皆様ご自身でも再度ご確認ください。

1. 一般会計と特別会計の統合

複式簿記導入後は、会計基準に記載のあるような特別な場合を除いて特別会計を設けることができません。また、特別会計を設けた場合も、「会計単位ごと」に作成すべき決算書や帳簿が増え、事務負担も増えます。決算書類のスリム化と事務負担の軽減のためにも会計の統合を検討してください。

2. 会計細則の変更

会計基準の変更に伴い新しい会計細則に変更する必要があります。細則例を参考にし、改良区に則した細則を作成してください。

3. 勘定科目の整理

新しい会計基準では勘定科目が大きく変わります。単式簿記から複式簿記の移行に合わせて変更された勘定科目を比較するために、一覧表等を作成し、把握できるようにすることをお勧めします。

4. 土地改良施設の資産評価

貸借対照表作成のため、土地改良施設の資産評価を行う必要があります。資産評価の対象となる土地改良施設は、「維持管理計画(土地改良事業計画)に位置付けられている土地改良施設(管理受託施設含む)」です。また、改良区所有の土地改良施設以外のもの(備品・車両運搬具・施設用地・建物等)も改良区で資産評価を行う必要があります。

5. 会計ソフトの購入

複式簿記への移行により、決算に必要な書類が増加したことで、会計作業も複雑化しています。土地改良区の決算規模や事務量に合った土地改良区会計基準に対応した会計ソフトの購入をお勧めします。

6. 開始貸借対照表の作成

単式簿記最終年度の期末(令和4年3月31日)の財産目録や未収金、未払金台帳、固定資産台帳等の補助簿を参考に、複式簿記開始年度の期首(令和4年4月1日)資産、負債及び正味財産の残高を記載・作成します。また、令和4年度の予算編成時は「財務諸表に対する注記」「収支決算書に対する注記」等を意識して作成するようにしましょう。

◆複式簿記導入等相談窓口のご案内◆

本会では土地改良区等に対して以下のような事案の相談窓口を設置しております。

1. 複式簿記会計の導入
2. 外部監査の導入
3. その他会計経理の課題

ご相談・お問い合わせ

総務課 TEL 076-424-3300

◆土地改良施設の診断・管理指導及び相談◆

本会では管理専門指導員による土地改良施設の点検、整備、操作等土地改良施設の管理に関する専門的な診断管理指導を行っています。

① 土地改良施設の診断業務

本年度は、定期的な施設診断として頭首工・揚水機・ため池等、48箇所を予定しております。また、施設管理者からの要請診断も受け付けています。施設診断の際は、現地立ち会い等、ご協力お願いいたします。

【維持管理適正化事業新規加入について】

上記①の要請診断を行った施設の令和4年度加入要望地区ヒヤリングは、9月に各農林振興センターにおいて実施する予定です。

問い合わせ先 管理指導センター室 TEL:076-424-3380 FAX:076-424-3332

e-mail:kanri@tomidoren.jp

② 土地改良事業相談業務

本会では相談指導員を配置し、下記事項に関する助言及び指導を随時行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

- | | |
|----------------------|------------------|
| ・土地改良事業計画の作成 | ・工事の実施に関する指導 |
| ・事業主体の組織運営上の指導 | ・土地改良施設の管理に関する指導 |
| ・農業水利に関する指導 | ・土地改良法令に関する指導 |
| ・換地処分その他農用地集団化に関する指導 | ・その他 |

◆非補助農業基盤整備資金のご案内◆

1. 非補助農業基盤整備資金とは

土地改良区等が国からの補助を受けないで、かんがい排水やほ場整備、客土などの事業に取り組み、農業生産基盤整備・保全の推進を図る場合、日本政策金融公庫等が農家負担の軽減を目的に、土地改良区等に対し低利で融資する資金です。国の補助対象でない県又は市町村単独による補助事業についても、融資の対象となります。

2. 対象となる事業種類・内容

かんがい排水、畑地かんがい、ほ場整備、暗渠排水、客土、農道、索道(軌道等運搬施設を含む)、畦畔整備、農地造成、防災・農地保全、農業集落排水(農村下水道)、発電施設。

維持管理計画書作成に係る調査費、土地改良区事務所の新增築、事務機器や複式簿記導入に係るシステム、車両など

3. 融資条件

●貸付対象者

土地改良区、土地改良区連合(事業主体となる場合に限る)、農業協同組合、農業協同組合連合会、農業を営む方、農業振興法人

●償還期間

25年以内(うち据置期間10年以内)

【農業農村整備資金利率】

区 分	R 3. 6. 18現在	
補 助 事 業	県 営	0.45 %
	団 体 営	0.30 %
非 補 助 事 業	一 般	0.30 %

〈お問い合わせ先〉

- ・ 富山県農林水産部農村整備課換地業務係 076-444-3375
- ・ 北陸農政局農村振興部土地改良管理課 076-263-2161 (代表)
- ・ 富山県土地改良事業団体連合会事業部管理指導課 076-424-3380

〈融資担当機関〉

- ・ 日本政策金融公庫富山支店 076-441-8411
- ・ 農林中央金庫富山支店 076-445-2508 (公庫受託課)

◆富山県農業用水小水力利用推進協議会◆

当協議会も設立後、9年目を迎えることになりました。さらなる富山県における小水力発電等の推進、課題解決に向けた取り組みを実施したいと思っておりますので、会員各位のご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。

情報を次のとおり紹介します。

◆令和3年度総会について

令和3年6月10日(木) 書面議決

- 内 容：令和2年度事業報告・同収支決算
令和3年度事業計画・同収支予算(案)

◆富山県構造改革農地整備推進協議会◆

情報を次のとおり紹介します。

◆令和3年度総会について

令和3年6月25日(金) 書面議決

- 内 容：令和2年度事業報告・同収支決算
令和3年度事業計画(案)、同収支予算(案)、会費負担基準(案)

◆北陸地区農地集団化促進協議会◆

(当番県：富山県土地改良事業団体連合会)

情報を次のとおり紹介します。

◆北陸地区農地集団化促進協議会 永年勤続者表彰

- 富山県 小矢部市土地改良区 嶋倉 郁

◆令和2年度通常総会について 令和3年6月30日(水) 書面議決

- 内 容：令和2年度事業報告・同収支決算
令和3年度事業計画(案)、同収支予算(案)、会費負担基準(案)
令和3年度役員を選任

◆スマート農業技術の開発・実証プロジェクト◆

富山県農林水産部農業技術課では令和2年度から令和3年度にかけて、富山市水橋常願寺地内において大区画ほ場における高収益作物のスマート農業技術体系の実証に取り組んでいます。

○ 実証する技術体系と考え方

大区画水田ほ場における「たまねぎ」+「にんじん」の超省力化一貫体系の確立と地域への波及する経営モデルを育成するための技術導入を図る。

○ 実証するスマート農業技術体系の概要

	作業内容	機械・技術名	期待される効果
1	耕うん・畝立成形・施肥	ロボットトラクタ+GPS付き2畝同時畝立成形播種施肥機・自動耕うん	・2畝同時成形及び直進走行による作業の効率化と畝数増による収量増 ・同時施肥及びGPS連動施肥による作業の効率化と均一施用による育成の斉一化
		ロボットトラクタ (YT5113A,DYUQW-R)	
			グランドソーワ (UX-140F)
2	定植	オートドライブ付き全自動乗用たまねぎ移植・施肥機	・不慣れなオペレーターでも高精度作業 ・後工程での管理（追肥、中耕、根切り）で同じラインを走行することで効率作業
		全自動乗用たまねぎ移植・施肥機 (PVT4Z-RTS240VAD改造機+オートドライブ(TOPCONX25))	
3	ドローンによる栽培管理	マルチローター・農業散布リモートセンシング用ドローン・センシング	・マルチローターによる散布により防除作業の省力化を実証 ・上空から撮影し、大区画ほ場で発生しやすい育苗ムラ等の生育状態を迅速に把握し、防除や追肥
		防除用マルチローター (YMR-08)	
			リモートセンシング用ドローン(P4M,RTK)
4	かん水	土壌水分センサーとスプリンクラー・かん水	・フィールドサーバーを使い、土壌水分をスマートフォン等で確認し、適期にかん水することで省力化 ・適期かん水による収量増を実証

○ 令和3年度 実証課題スケジュール

実証項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備考
1. 推進会議	←→			←→			←→			←→			
2. かん水・防除・収穫（たまねぎ）													
（1）センサーによる効率的かん水	←→												
（2）ドローンによる防除実証	←→	←→											
（3）乗用収穫機による収穫実証			←→										実証面積1.3ha
3. 畝立・播種・かん水（にんじん）													
（1）ロボットトラクタによる畝立。施肥、施薬実証					←→								
（2）センサーによる効率的かん水					←→								
4. 防除（にんじん）													
（1）ドローンによる防除実証						←→							実証面積1.3ha
5. センシングを用いた育成状況把握						←→							
6. 生産管理													
（1）営農管理システムの活用	←											→	
7. 実証体系のPR	←											→	

*本プロジェクトは、農林水産省「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」により実施しています。

お 知 ら せ

●今後の主な行事予定(令和3年7月～12月)●

月日	会 議 と 行 事	場 所	参加対象	備考
7月12日	外輪野用水発電所 運用開始式	富山市外輪野	関係者	
10月16日	水土里探訪ウォーク in 朝日	朝日町歴史公園	一 般	主催
10月18日	富山県多面的機能推進研修会	富山テクノホール	関係者	共催
11月1日	元気とやま村づくり推進大会	富山県民会館	関係者	後援

(注) 本案はあくまでも予定であり、別途詳細案内等を確認のうえ参加ください。

●新しい職員を紹介します！●

※※※※※※※※※※ 私たち今年の春から採用となりました ※※※※※※※※※※



計画部換地測量課
技師
うえの ひろき
上野 寛生



事業部農村整備課
技師
みうら かずは
三浦 一葉

●富山県土地改良事業団体連合会職員募集●

- 【採用予定人数】 若干名
- 【職務概要】 農業農村整備事業に関する業務
- 【試験日程】 応募者に連絡します
- 【試験会場】 富山県富山市黒崎17番地 富山県土地改良会館 会議室

※その他詳しくは 水土里ネット富山のHPをご覧ください

<http://www.tym-midori.net/tomidoren/>

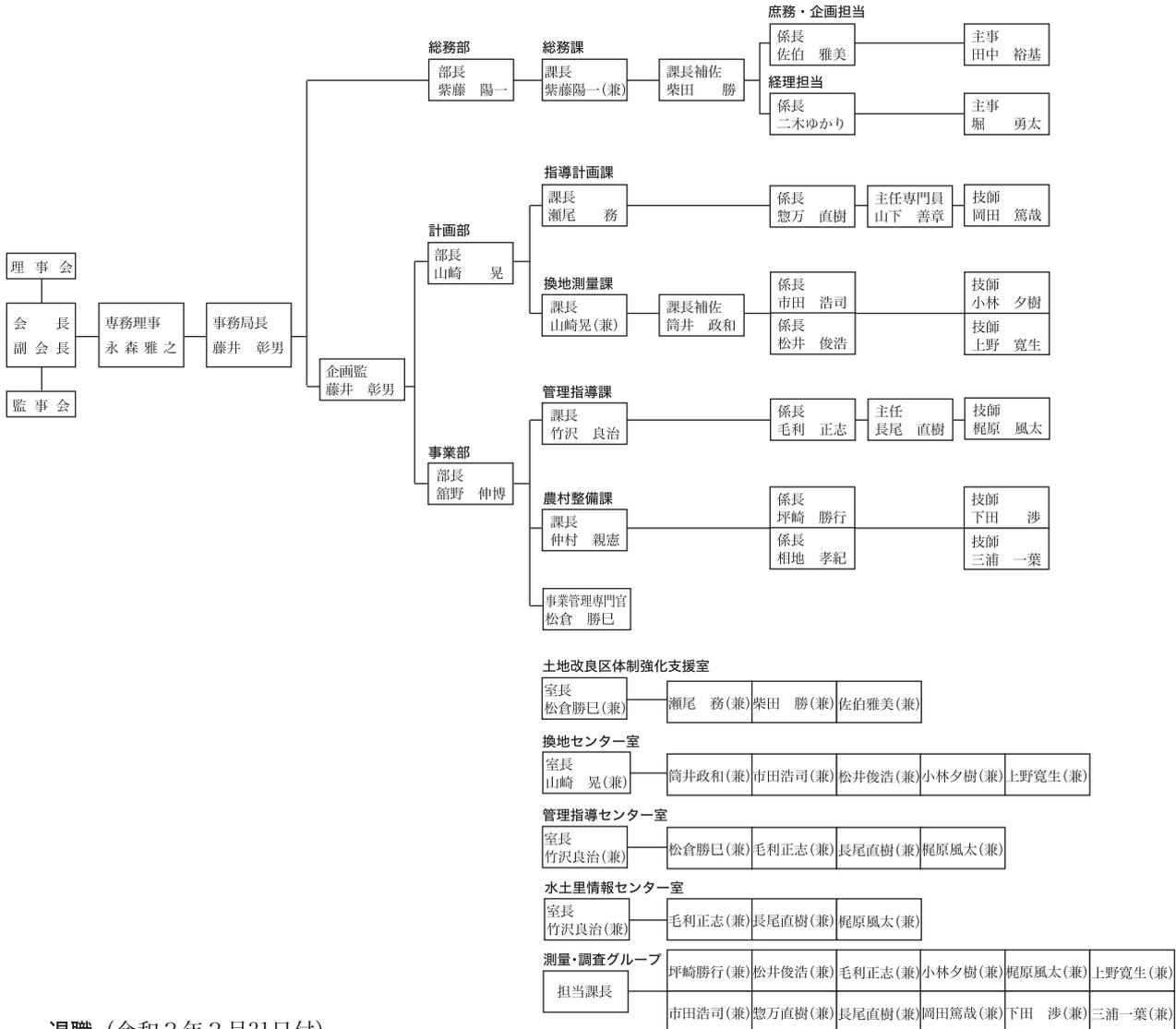
担当：総務部 紫藤 TEL 076-424-3300



お知らせ

●富山県土地改良事業団体連合会機構図（令和3年4月1日現在）●

4月1日に事務局の機構を2部5課5室から、3部5課4室に変更となりました。よろしくお願いたします。



退職（令和3年3月31日付）

事業部 電力・施設機械保守担当専門官 水上 宗久

主な人事異動（令和3年4月1日付）

計画部長	山崎 晃
事業部長	館野 伸博
事業部 事業管理専門官	松倉 勝巳
計画部換地測量課 課長補佐	筒井 政和
総務部総務課 課長補佐	柴田 勝
総務部総務課 係長	佐伯 雅美
事業部管理指導課 係長	毛利 正志
新規採用	
計画部換地測量課 技師	上野 寛生
事業部農村整備課 技師	三浦 一葉



水戸田地区（富山県射水市）



五位ダム発電所（富山県高岡市）

農業農村整備事業等の調査・測量設計等業務に関する
ご相談は、下記までお問い合わせください。

富山県土地改良事業団体連合会

〒939-8214 富山市黒崎17番地
TEL076-424-3300 FAX076-424-3332
<http://www.tym-midori.net/tomidoren>

